

2017年度 第1回 次世代陸モデル開発・応用・社会実装に関する合同ワークショップ

(7/27 改訂)

2017年7月31日(月) 13:00-18:00 (会場は11:00以降空いています)

東京大学生産技術研究所 An 棟 401/402 号教室

プログラム (敬称略)

13:00-13:10 趣旨説明および参加者の自己紹介

芳村圭 (東京大学生産技術研究所)

13:10-13:40 地域、国土、大陸スケールの地下水流動モデリング

森康二 (株式会社ブルーアースセキュリティ)

13:40-14:10 畑地の土中水分量変化に基づく蒸発散の推定とモデリング

坂井勝 (三重大学大学院生物資源学研究科)

14:10-14:30 全球河川水温モデルの開発と現状

徳田大輔 (東京大学生産技術研究所)

14:30-14:50 動的全球植生モデル SEIB-DGVM の紹介

佐藤永 (JAMSTEC)

14:50-15:00 休憩

15:00-15:20 最近の MATCRO の応用など

増富祐司 (茨城大学農学部)

15:20-15:40 社会経済変数を陽に考慮した全球作物モデル

飯泉仁之直 (農研機構・農業環境変動研究センター)

15:40-16:00 動的水資源変動を考慮した作物生育予測

岡田将誌 (国立環境研究所)

16:00-16:20 土地利用変化 (植林) がタイでの水収支・流出に与える影響について

高田久美子 (国立環境研究所)

16:20-16:30 休憩

16:30-16:50 SWOT ミッションと全球河川データ同化の現状について
山崎大（東京大学生産技術研究所）

16:50-17:10 衛星シミュレーターと衛星搭載マイクロ波放射計を用いた土壌水分量の解析に向けて
清木達也（JAMSTEC）

17:10-17:30 ILS 開発の進捗について
新田友子（東京大学生産技術研究所）

17:30-17:50 永久凍土大規模融解による温室効果ガス放出量の将来予測
横島徳太（国立環境研究所）

17:50- 総合討論
司会：沖大幹（東京大学生産技術研究所）

18:30- 懇談会（生研内 An403 で行います。アルコール代として一人 1500 円を徴収させていただきます。）

協賛

- ・文部科学省 統合的気候モデル高度化研究プログラム
- ・文部科学省 北極域研究推進プロジェクト
- ・科学研究費補助金 特別推進研究 グローバル水文学の新展開
- ・環境省環境研究総合推進費 S-12